

権	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●	・社員の健康診断や人間ドッグの受診補助及び事業所内の禁煙等、従業員の健康に配慮している。			3					8							17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●	・業務運営や昇進・昇格時に、人種、性別などの違いによる差別的待遇はない。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3					16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。		● ・時差出勤、在宅勤務(テレワーク)を導入するなど、新しい働き方に対する労働管理体制を整備している。 ・WEB会議ができる環境を整備している。			3					8	9.1		11	12				
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		● ・社内決裁書類を電子化し業務効率化を促進している。 ・顧客先とデータ共有ができるサービスを取り入れDX推進に取り組んでいる。 ・ITを活用したリーガルサービスを提供している。								8	9.1		11	12				
	21	【ブライト企業】 ・ブライト企業に認定されている。		●			3	4				8	9			12				

環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●	・事業所内で、廃棄物の適切な分別及び処理を行っている。			3.9			6.3				11.6	12.4		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●	・オフィスでの節電に取り組んでいる。 ・【予定】令和3年12月より、簡易計算シートを用いて、エネルギー使用量を把握する。							7.3					13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●	・エコカー利用を行い、温室効果ガスの抑制に取り組んでいる。 ・【予定】令和3年12月より、簡易計算シートを用いて、CO2排出量を把握する。			2.4				7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15	
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●	・事業及び従業員の活動において、水筒を持参し使い捨てプラスチック製品などの使用削減に取り組んでいる。														14	15	
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●	・紙使用量削減の為、両面印刷、出力済用紙の裏面使用を促進している。 ・紙ごみは溶解処分を行い、再生紙に加工しリサイクルに取り組んでいる。								9.4			12.2 12.4 12.5			14.1	15	
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●	・「節水」や「汚水等の適切な処理」等を実施しており、事業所内設備に節水器具を使用している。			2.4			6.1 6.3 6.4 6.6 6.b				11.5				14.1 14.2 14.3	15	17
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●	・グリーン購入に基づいた環境に配慮した製品の利用を促進している。								9.4			12.4 12.5	13	14	15		
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●			1	2			6.4						12.3		14	15	17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●											11.6 11.7			13.1 13.3	15	17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●								7.1 7.2 7.3 7.a	9.4		11.5			13.1 13.3			
	32	【森林資源の循環利用に向けた取り組み】 ・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取り組みを推進している。	●							6			9.4	11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取り組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●							6.1 6.3 6.6				11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●	・プラスチックの使用削減や環境にやさしい素材の使用に取り組んでいる。社員のマイボトル利用を推奨している。											12.2 12.5			14		
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●									9.4		11.2			13.1 13.3			
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取り組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●								7.1 7.2 7.3 7.a	9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.17	

